2024年度
第3回業務委員会
資料No.9-1

2024年９月１９日
開幕まであと206日

# 日本経済と大阪・関西万博

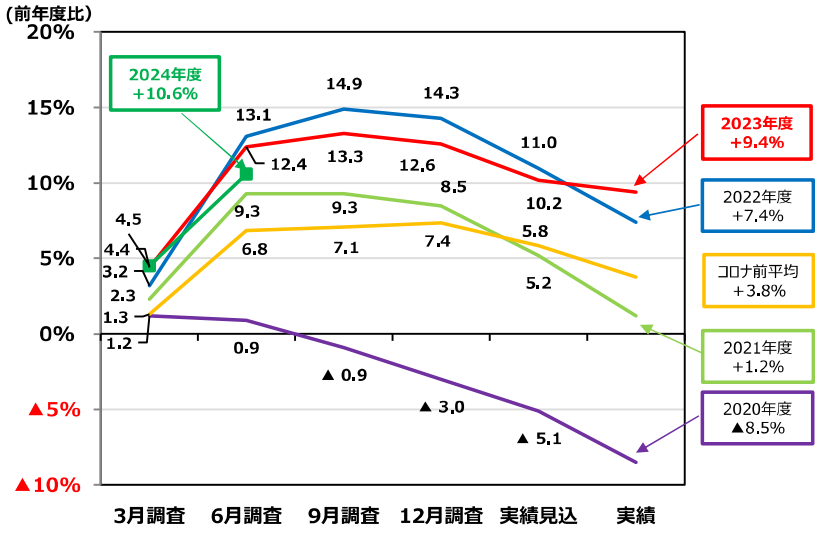


## 潮目を迎えた日本経済

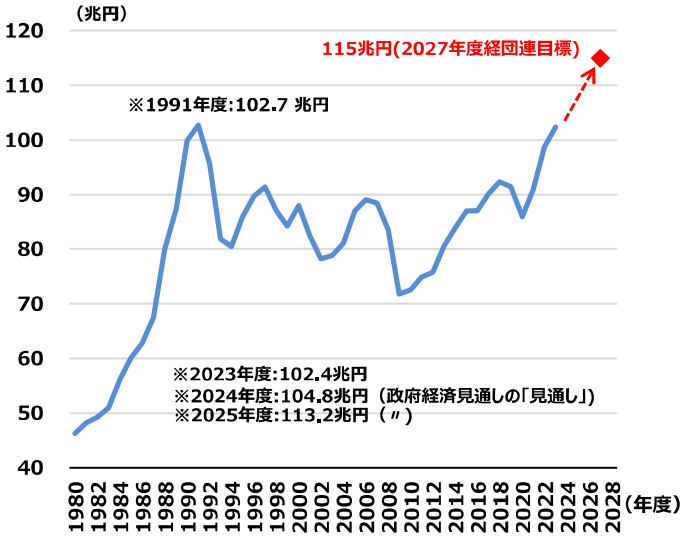
# 潮目の変化①国内投資：設備投資は今年度も増加傾向

- **2023年度の設備投資計画（全規模全産業）**は、**過去最高水準の伸びを記録**。**2024年度も設備投資の意欲は高く保たれている**。
- 他方、経団連が目標とする設備投資額115兆円(2027年度)を達成するには、この拡大の継続が不可欠。昨年12月、政府として「**国内投資促進パッケージ**」を取りまとめた。総理から、「国内投資拡大のための官民連携フォーラム」において、**官民連携でこの目標を達成**すると表明。

**企業の設備投資計画額の推移（前年度比）**




**民間企業設備投資額の推移と経団連目標**

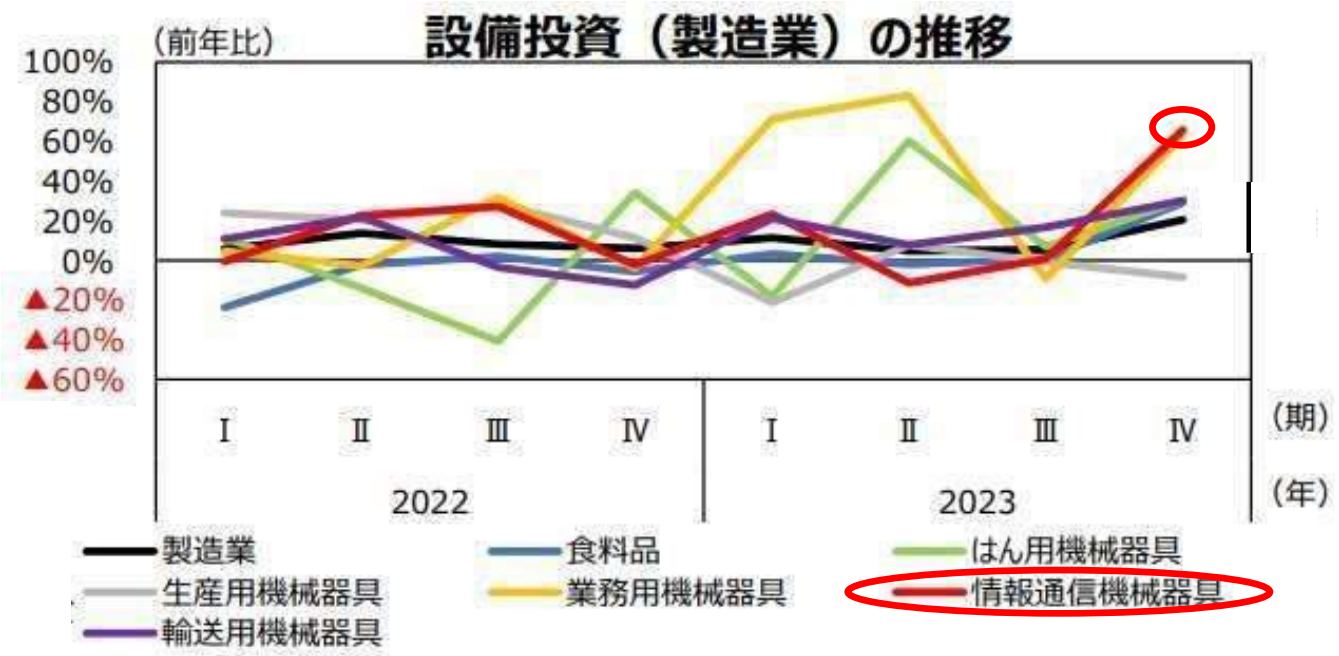



（注）（左）「コロナ前平均」は、2017年度～2019年度の平均値。ソフトウェア投資額・研究開発投資額を含み、土地投資額を含まない。
（右） 1980年～1993年までは2015年基準支出側GDP系列簡易遡及値を利用。
（出所） （左）日本銀行「全国企業短期経済観測調査」（7月1日公表）
（右）内閣府「国民経済計算」「政府経済見通し」、令和５年4月6日「国内投資拡大のための官民連携フォーラム」経団連十倉会長提出資料を基に作成。



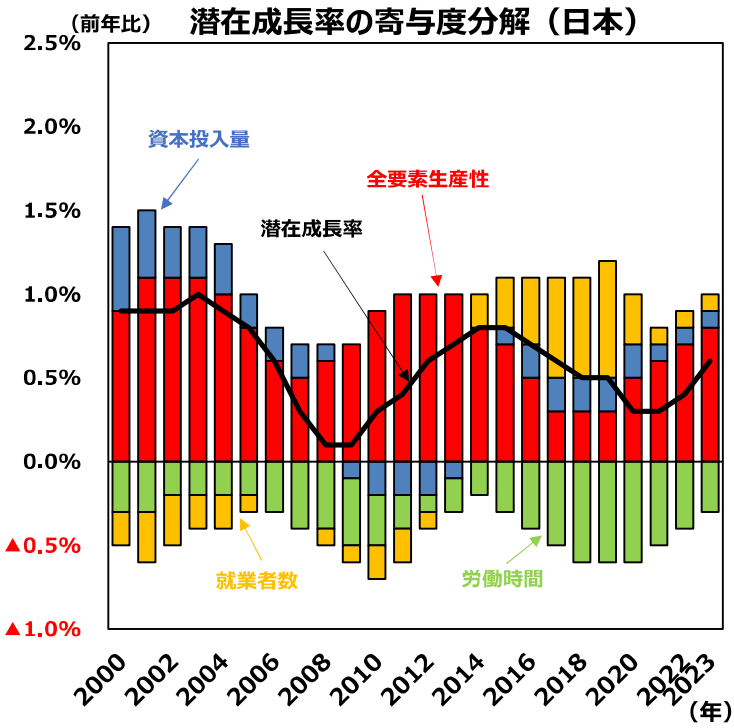
# （参考）情報通信業の投資の伸張（足下のGDP2次速報からみる「政策効果」）

- **設備投資**は実質前期比＋2.0%。**国内投資支援の中で**、法人企業統計では**情報通信関連業種（66%増加）**を中心に、製造業（21%）・非製造業（14%）ともに増加。

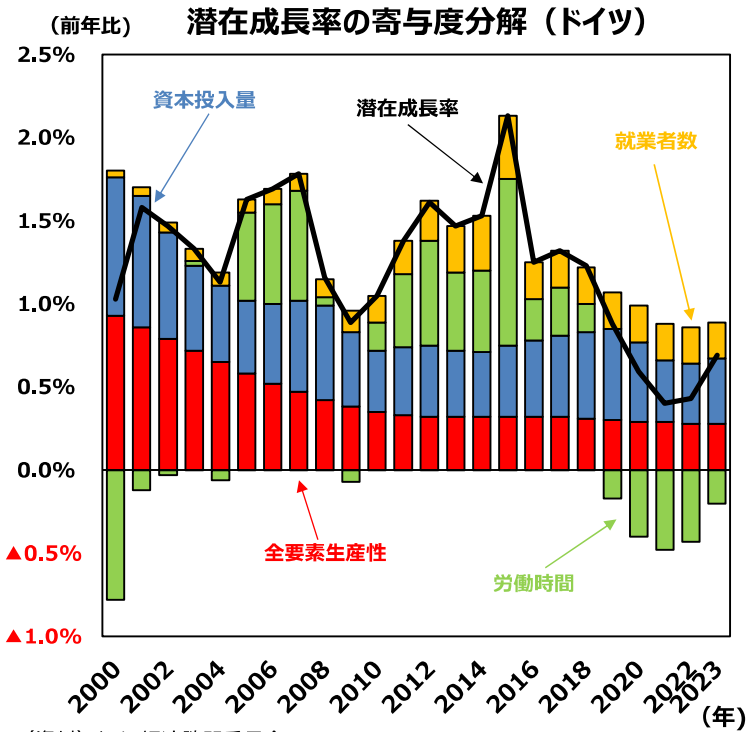


# なぜ、国内投資なのか（日独比較：潜在成長率の最大の違いは、資本蓄積）

- 潜在成長率を要因分解すると、**技術進歩などの全要素生産性要因には日独で大きな差はない**。
- **最大の違いは資本投入量（＝国内投資）**。ドイツは継続的に拡大してきたが、**日本は停滞**。




（資料）内閣府「ＧＤＰギャップ、潜在成長率」2024年3月15日公表

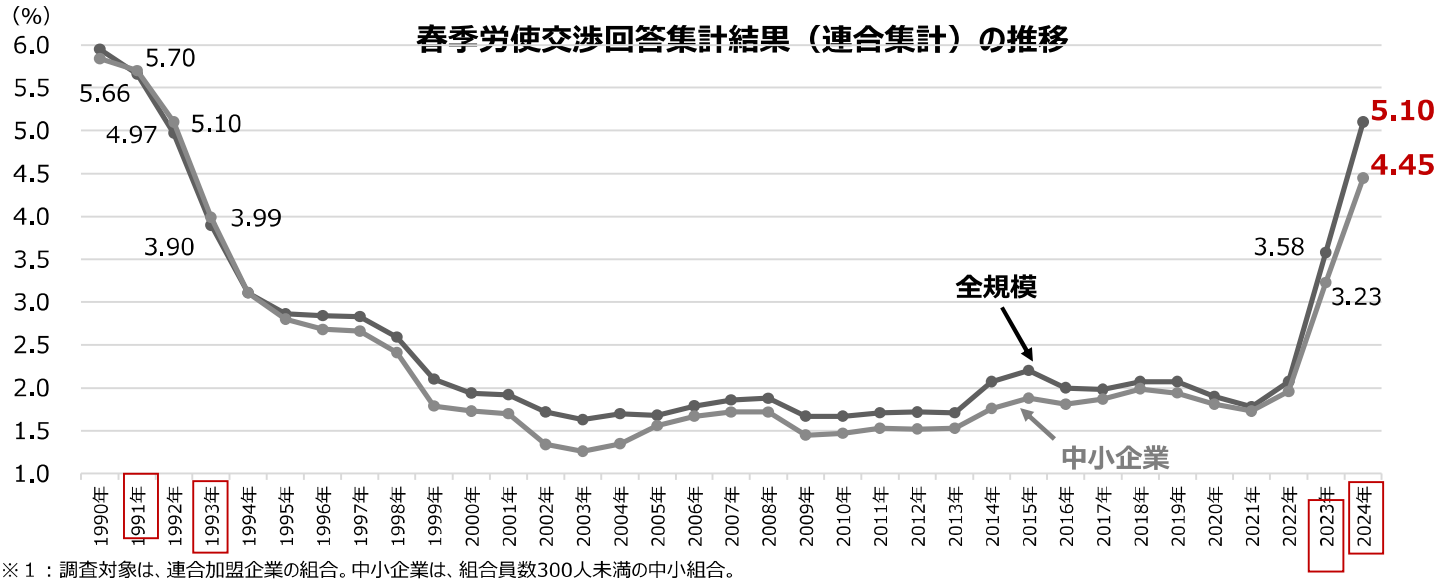



（資料）ドイツ経済諮問委員会



# 潮目の変化② 賃上げ：30年ぶりの水準の継続

- **2023年の春季労使交渉賃上げ率**は**3.58%**と、1993年以来**30年ぶりの高い伸び**。
- **2024年**の春季労使交渉賃上げ率は**5.10%**と、1991年以来**33年ぶりの高い伸び**で、**30年ぶりの水準を継続**。

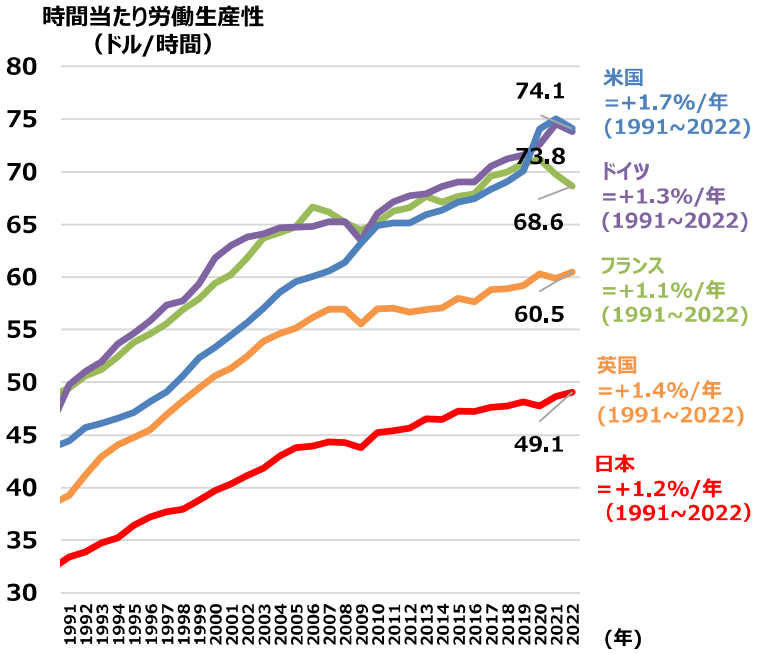



※１：調査対象は、連合加盟企業の組合。中小企業は、組合員数300人未満の中小組合。
※２：賞与等を含まない月例賃金ベース。平均賃金方式（集計組合員数による加重平均）の集計。
※３：最終回答集計結果。
（出典）日本労働組合総連合会「春季生活闘争回答集計結果について」

# なぜ、所得拡大なのか

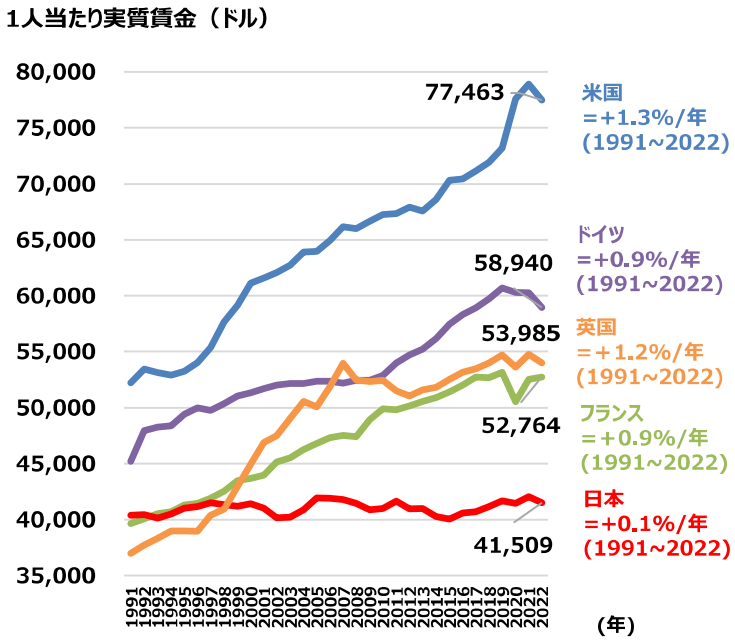
- **労働生産性**：**日本の労働生産性は、年率で1%以上伸び**てきた。
- **実質賃金**：**日本の実質賃金は、過去30年横ばい**。それに伴い個人消費も低迷してきた。

## 労働生産性の国際比較




（注）2015年の米国ドル（購買力平価ベース）で実質化したGDPを総就業時間（就業者数×年間の平均就業時間）で割った値。
（出所）OECD.stat

## 実質賃金の国際比較




（注）2022年の米国ドル（購買力平価）で実質化した値。
（出所）OECD.stat、内閣府



# 潮目の変化③新陳代謝：スタートアップの資金調達額は増加傾向

- 国内スタートアップの資金調達額は、堅調に増加している。
  ※全体の資金調達は、後から判明するものを考慮すると、2021年並みの8,500億円程度になる見込み

## 国内スタートアップの資金調達額の推移*1




*1：各年の値は集計時点までに観測されたものが対象。
（出所）INITIAL「2023 Japan Startup Finance 国内スタートアップ資金調達動向」を基に作成。（2024年1月23日時点）

# 2025年日本国際博覧会

# ～大阪・関西万博～

# 基本情報

# 万博の歴史

| １９世紀 | ２０世紀 | ２１世紀 | |
|---|---|---|---|
| 産業見本市 | テーマの導入：<br>科学万能主義<br>⇒人間性の探究 | テーマの転換：<br>人類共通の課題 | ポストコロナ<br>地政学的な変動 |
| 1851年<br>ロンドン万博 | 1970年<br>大阪万博 | 2005年<br>愛・地球博 | 2025年<br>大阪・関西万博 |
|  | **人類の進歩と調和** | **自然の叡智** | **いのち輝く未来社会のデザイン** |
| 1900年<br>パリ万博 |  | ・<br>・<br>2010年 上海万博<br>2015年 ミラノ万博<br>2021年 ドバイ万博 |  |
|  | | | |

※以下の国際博覧会は、特別博として実施。
・沖縄海洋博(75年) ・つくば科学博（88年) ・大阪花博(90年)



## 2025年日本国際博覧会の概要
## ～大阪・関西万博～

(1) テーマ・コンセプト

テーマ　　：**いのち輝く未来社会のデザイン**
コンセプト　：**未来社会の実験場**

(2) 開催場所：**夢洲（南側：155ha）**
※愛知博 長久手会場 約158ha、瀬戸会場 約15ha

(3) 開催期間：**2025年4月13日 ～10月13日 (184日間)**
※愛知博 2005年3月25日から9月25日（185日間）

(4) 想定入場者数：**2820万人**（うち350万人は海外から）
※愛知博来場者数：2205万人

# 大阪・関西万博の特徴

特徴①　「海」と「空」を感じられる万博
～四方を海に囲まれたロケーション～

特徴②　史上最大規模の木造建築を中心に据えた
コンパクトな敷地面積（環境配慮）

特徴③　ポストコロナの初の万博として、
「いのち」の重要性をあらゆる面から訴求

特徴④　参画型万博を最大限実現

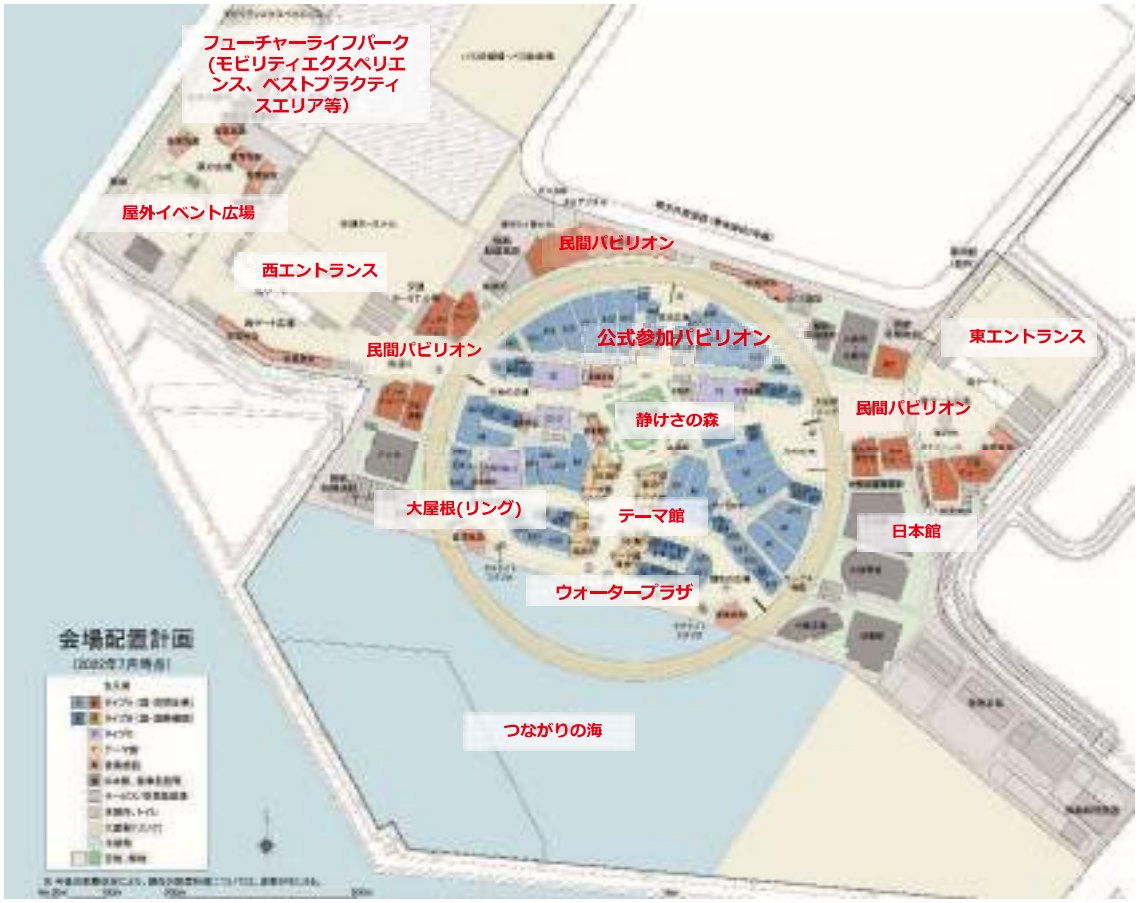




## 「海」と「空」を感じられる万博



# 会場レイアウト






# 世界最大級の木製大屋根（リング）「多様でありながら１つ」を象徴

高さ12m(外側20m)、幅30m、1周約2km

会場デザインプロデューサー：藤本壮介氏

会場全体イメージ図（夕景）



リンググラウンドウォーク内観（昼景）



リング外観



リングスカイウォーク（夕景）



【参考】大阪・関西万博　フライスルー（会場イメージ）動画　（2022年10月公開）
https://www.youtube.com/watch?v=Wq7ravMwEyo

※大屋根の上は歩行可能で瀬戸内海に沈む
夕日が絶景、ここでも海と空を意識した設計

# 公式キャラクター



## ＜プロフィール＞

出生地　：関西のどこかにある小さな湧水地
性格　　：人懐っこいが、おっちょこちょいでよくポカをする
特技　　：色々な形に姿を変えられること
　　雨上がりに虹を見つけること
好きなこと：あらゆる生き物や物事と触れ合うこと

## 愛称　ミャクミャク

○「**脈々**」と受け継がれてきた私たち人間のDNA、知恵と技術、歴史や文化。変幻自在なキャラクターは更にあらゆる可能性をその身に宿して、私たち**人間の素晴らしさをこれからも「脈々」と未来に受け継いで**いってくれるはず。そんな希望を込めて名付けた。また**ミャク＝脈であり、生命そのもの**。

○初めてキャラクターを見たとき、**赤色と青色が動脈と静脈を連想**。また、万博のテーマである、**人類文明のつながりや、国際的なつながり**を、「脈」という言葉で表せられると思った。

○キャラクターに**命を吹き込む一員として愛と心をいっぱい込めて選考**させていただきました。**もはや友達のような気持ち**です。大阪・関西**万博を通じて多くの人が笑顔**になりますように。おもしろい日々を素晴らしい未来をみんなでゲラゲラ笑いながら迎えたいです。（選考委員のaikoさん）



# 現状、課題認識

# 各国への参加招請活動

**目標：<u>150か国、25国際機関</u>**（愛知博は、121か国、4国際機関が参加）
**現状：<u>161の国・地域、9国際機関</u>**（2024年3月14日時点公表ベース）

◆ 主要国（Ｇ７）はすべて参加表明済み。

（参考）愛知万博（2005年3月25日～9月25日）との参加表明状況の比較。
最終的な参加国等：121か国4国際機関

- 開幕3年前　24か国
- 開幕2年前　70か国
- 開幕1年前　119か国



## 会場建設の状況（2024年８月２０日時点）

2024年8月21日に、スカイウォークのスロープ部の設置を終えて木造建築部分が完成し、1周約2kmがひとつに接続。

（※写真は2024年８月２０日時点）




Copyright © 2024 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会All rights reserved.

# 主な課題

【開催準備】
○一部海外パビリオンの遅れ
○建設・内装作業の進捗
○物流確保、各種人手不足
○運営費の上昇
○各種催事の日程調整
○全国的な機運醸成
○入場券の販売促進

【開催中】
○熱中症、食中毒対策等の会場運営
○テロ対策、大規模災害対応

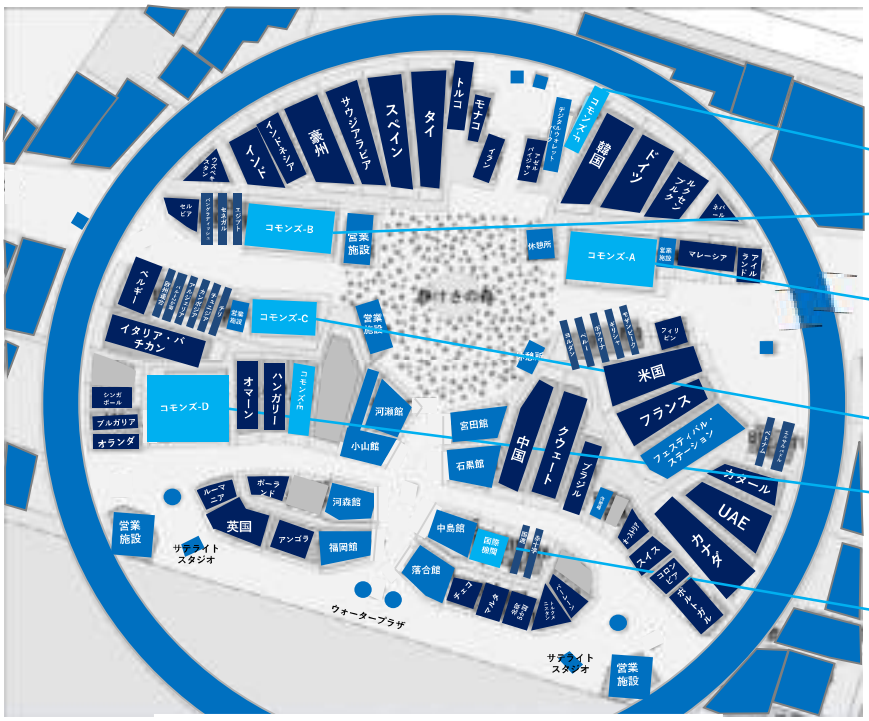
【閉幕後】
○リングの取り扱い、いわゆる「レガシー」は？





# 大屋根リングの中で、海外パビリオンの建設が進む

楽観視せず課題を抱える国に対するマンツーマンでの個別伴走支援
関係者一丸となって準備を進めていく




独自パビリオン：52か国
協会用意の単独館：16か国※、3国際機関※
協会用意の共同館：89か国※、5国際機関※
民間パビリオン・協会利用建物等

**共同館区画※**

<コモンズ-F>（2か国）
- アルメニア、カザフスタン

<コモンズ-B>（24か国）
- エチオピア、ガイアナ、ガンビア、コートジボワール、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジャマイカ、ジンバブエ、セントビンセント及びグレナディーン諸島、ソマリア、タンザニア、中央アフリカ、ツバル、ドミニカ、ナウル、ハイチ、バラグアイ、東ティモール、フィジー、ベナン、ミクロネシア、モーリタニア、レソト

<コモンズ-A>（28か国）
- イエメン、ウガンダ、エスワティニ、ガーナ、北マケドニア、ギニアビサウ、キルギス、ケニア、コソボ、コモロ、サモア、スリナム、スリランカ、セーシェル、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、ソロモン諸島、トリニダード・トバゴ、トンガ、パヌアツ、パプアニューギニア、パラオ、バルバドス、ブルンジ、ボリビア、マラウイ、モーリシャス、ルワンダ

<コモンズ-C>（10か国）
- イスラエル、ウルグアイ、ガボン、グアテマラ、クロアチア、サンマリノ、スロバキア、スロベニア、パナマ、モンテネグロ

<コモンズ-D>（25か国）
- アンティグア・バーブーダ、カメルーン、ギニア、キューバ、コンゴ、サントメ・プリンシペ、スーダン、赤道ギニア、タジキスタン、トーゴ、ナイジェリア、バキスタン、パレスチナ、ブータン、ブルキナファソ、ベリーズ、ホンジュラス、マーシャル諸島、マダガスカル、マリ、南スーダン、モルドバ、モンゴル、ラオス、リベリア

<国際機関共同館>（５国際機関）
- アフリカ連合委員会、イーター国際核融合エネルギー機構、国際科学技術センター、太陽に関する国際的な同盟、東南アジア諸国連合事務局

※区画決定済みの国・機関のみを記載

# 大屋根リングのリユース・リサイクル

- 2/14~2/29にかけて活用方法について幅広く提案を募集し、計20件の提案があった（3/13公表済み）。
- 今後これらの提案の精査を行いつつ、リユース等有効活用の検討を進めていく。

**○募集概要（2/14~2/29）**

✓ 閉会後の大屋根リングの有効活用について、民間事業者や公的団体等から幅広く提案を募集

① 建物を構築するための骨組みになる構造材としての再活用
② 構造材以外としての活用
③ 大屋根リングの全部または一部の会場内への残置による活用



**○結果概要**（提出件数 **20件**）

✓ **＜主な提案＞**

①建物を構築するための骨組みになる**構造材としての再活用**

・・・庁舎の門衛所／仮設住宅／駅／学生会館／備蓄倉庫／トイレ／高速道路ゲート／福祉施設／歩行者デッキ／自転車道／避難櫓／柱(再度、集成材として再利用) 等

②**構造材以外としての活用**

・・・庁舎の内外装／震災復興を象徴する駅周辺施設（モニュメント・ベンチ等）／家具、什器備品／遮音壁／喫煙所／パレットの桁材、りん木／木道／ボルダリング壁 等

③大屋根リングの**全部または一部の会場内への残置**による活用

・・・部分的に残し、展望台を作成するとともに各ブロック間はリングの外形を想起させるランドスケープを施す 等



# これまでの経緯

# ８年越しの取組

**【2016年】** 12月　万博誘致の関係省庁連絡会議の発足
**【2017年】** 3月　**「いのち輝く未来社会のデザイン」のテーマを決定**
4月　万博誘致の**立候補**（閣議了解）
他は仏、露、アゼルバイジャン（仏は後に取下げ）
**【2018年】** 11月　BIE加盟国投票で**誘致決定（露との決選投票）**
**【2019年】** 12月　登録申請書の提出に係る閣議決定
**【2020年】** 9月　**万博特措法施行**
（国際博覧会担当大臣の任命、内閣に推進本部設置）
12月　BIE総会（開催計画承認、参加招請の開始）
基本方針の閣議決定
**【2021年】** 12月　**アクションプランの決定（万博推進本部決定）**
10月～2022年3月：ドバイ万博
**【2022年】** 7月　**1000日前イベント（東京・大阪）**
**【2023年】** ４月　起工式・会場内パビリオン建築工事開始
11月　前売り入場券販売開始
**【2024年】** ４月　催事の公表（一部）、**一年前イベント（東京・大阪）**



# 政府重要文書で常に言及してきた大阪・関西万博

**2018年骨太の方針**
2025年国際博覧会について、大阪・関西への誘致の成功に向け、**内閣としても**全力で取り組む。

**2019年骨太の方針**
2025 年に開催される、いわゆる大阪・関西万博は、継続的に**日本の魅力を世界に発信**し続ける絶好の機会である。開催地のみならず全国各地を訪れる観光客が増大し、**地域経済を活性化**する「起爆剤」とすべく、オールジャパンの体制で取り組む。

**2021年経済対策**
2025 年大阪・関西万博については、世界中の人々に**「夢」と「驚き」**を与えるような国際博覧会とするべく、必要な経費を確保し、円滑に準備を進める。

**2022年経済対策**
世界的な旅行需要の回復が見込まれ、大阪・関西万博が開催される 2025 年をターゲットに、**我が国の観光を持続可能な形で復活**させるため、新たな「観光立国推進基本計画」を今年度末までに策定する。
2025年大阪・関西万博について、円滑な準備を進めるための支援を行う。

**2023年経済対策**
大阪・関西万博の成功に向け、会場整備や内容の充実等を着実に進めるため、必要な措置を講ずる。次代の社会を担う子どもの万博への参画の促進や万博**参加国**と日本の**地方公共団体との交流**の促進、万博を契機とする**地方創生**に向けた取組など、全国的な機運醸成を図る。

# 意義の再確認

## 大阪･関西万博への期待

- 日本経済、地域の活性化に向けた起爆剤
- 未来社会を描いていく新しい技術、新しい社会のシステムをショーケースとして、我が国のイノベーションの可能性を世界に発信していく場
- 子どもたち、若い人、そして老若男女問わず、国籍を問わず、すべての人が未来に向かって希望が持てる機会



# 今、なぜ、大阪・関西万博？
## ～報じられない視点～

- 海外、特に途上国（グローバル・サウス）からの期待
  - ５年に一度の晴れ舞台（国の成長・発展のお披露目の機会）
  - 前回のドバイ万博はコロナ禍のさなか
    →10年分の熱量で「満を持して」2025年万博を切望
  - 決選投票の相手はロシア（もし、来年ロシア開催だったら？）
  - 「いのち」、「世界はひとつ」というテーマへの共感の広がり
    （コロナ、ウクライナ侵攻、パレスチナ問題等、世界が分断）

- ネットに情報が溢れた時代だからこそ、
  「未知との遭遇」、「セレンディピティ」の
  「場」としての価値
  ➡ 数字で表れる経済効果以上のインパクト
  （未来への希望・夢、イノベーションなど）





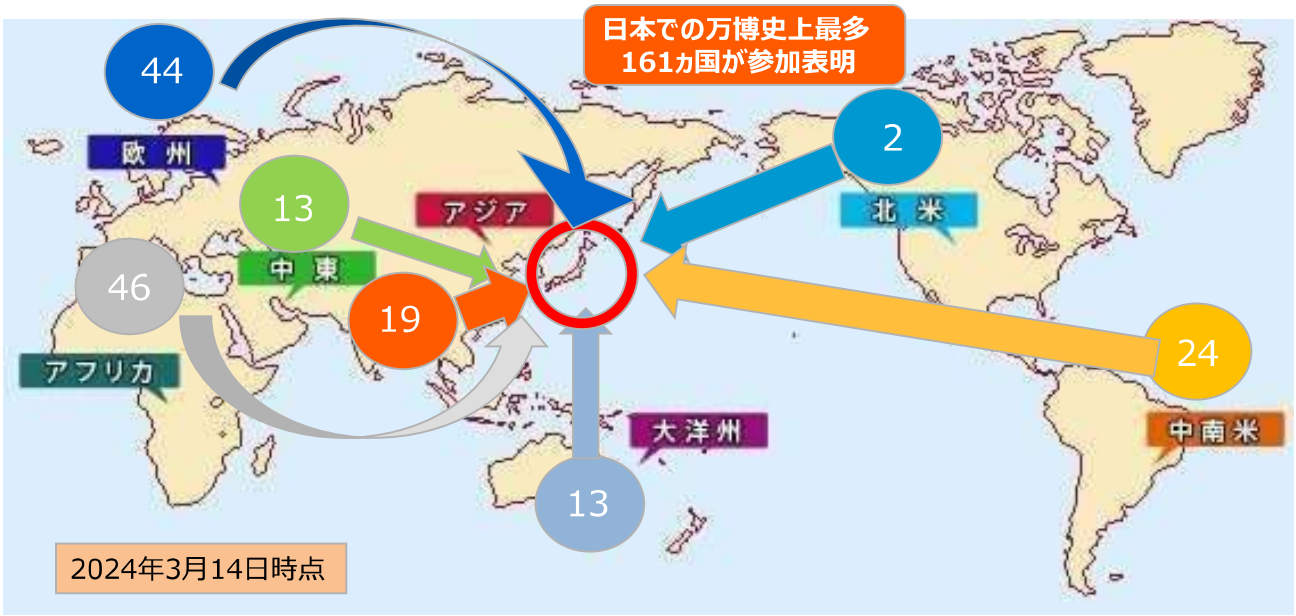
# 海外の期待、未知との遭遇

**万博会場は世界中の国々との思いもよらない出会いや発見ができる場**

- **参加国**　１６１の国･地域、９国際機関が参加表明済み　（2005年との差は主にアフリカ･中南米）
- **多様な価値観の交流**
- **海外旅行では訪問しない国との交流**

*“Global South”*

*“SERENDIPITY”*
**（偶発性の賜）**



# 世界の期待

- 万博の実施に先立って各国の代表・実務者を集め、説明を行う**IPM（国際企画会議/国際参加者会議）**を博覧会協会において順次開催。
- これまで、2022年10月25日～26日（全体）と2023年6月6日（途上国対象）に、関心国を招き国際企画会議（IPM：International Planning Meeting）を大阪にて開催。その後、2023年11月14～15日には、参加表明した国を対象に国際参加者会議（IPM：International Participants Meeting）を大阪にて開催。
- 直近では、2024年６月25～26日、国際参加者会議（IPM） 2024年夏を奈良にて開催。**約160か国・地域、国際機関から約600名が参加**し、パビリオンの内外装や展示工事、運営準備、催事の計画などの説明や質疑応答を行った他、個別相談窓口であるワンストップショップを咲洲に開設（6月24日から常設）し、参加国からの相談に応じた。

**＜IPM2024年夏の主な内容＞**

◆６月25日（火）
・各種事務セッション（スタッフ雇用等会場運営関係、バーチャル万博、広報計画等）
・特別セッション（プレテーマウィーク）


【各国代表者との記念写真】


【ワンストップショップの様子】

◆６月26日（水）
・各種事務セッション（途上国支援、タイプA、B、C、テーマプロデューサー交流会、儀典等）
・運営委員会の発足
・石毛事務総長とＢＩＥ事務局長との共同記者会見



# 万博の意義（若者への投資）

- 大阪関西万博（１９７０）、つくば万博（１９８５）に影響を受けた人は多数。今や日本を牽引する方々も、当時は「若者」であった

**＜①山中伸弥（京都大学IPS細胞研究所　名誉所長）＞**



1970年の大阪万博のときはまだ8歳でした。「太陽の塔」や「月の石」などの展示に幼いながらも心から感動したのを覚えています。科学の「未来」というのを感じて本当にワクワクしました。その後、科学者を目指し始めたのは、万博の影響も大きかったのだと思います。
出展：博覧会協会HP（https://www.expo2025.or.jp/overview/ambassador/）




**＜②野口聡一（宇宙飛行士）＞**

野口さんは大阪市阿倍野区に父親の実家があったことから、幼少期からたびたび大阪を訪れていた。１９７０（昭和４５）年の大阪万博にも足を運び、展示された「月の石」を見た経験が、宇宙を目指す原点になったという。
出展：産経新聞（https://www.sankei.com/article/20211216-FIV7JPGQONN3PIXQWIROXPRXT4/）

**＜③河森正治（アニメーション監督）＞**



1970年の万博が「原点」
「小学5年の春休み、1970年の大阪万博に参加しました。入場ゲートをくぐったらすぐ一人で走り出して、3日間で8割以上の館を見たというくらい刺激を受けたんです。今から思うと『マクロス』シリーズに出てくる移民船団のデザインはアメリカ館そのもの。マクロスは地球が1度滅んだという設定なのですが、滅ぶ前の街並みを再現するテーマパークのような設計の仕方も完全に万博のようで、思った以上に影響を受けている。プロデューサーを務めているのは恩返しのような気持ちもあります」
出展：日経BIZ（https://bizgate.nikkei.com/article/DGXZQOLM235AJ023012024000000）

# 万博の意義（若者への投資）

- つくば万博、愛知万博からも、今後、日本のリーダーが出てくる可能性も。

**＜④岩出　卓（東レ　エンジニアリング　社長）＞**

生え抜きで初の社長就任。１９７０年に開かれた大阪万博に毎週、足を運んでいた思い出を持つ。太陽の塔があるお祭り広場の大屋根を製作したのが東レエンジニアリングだったことが、入社を決めたきっかけになった。「２５年の大阪万博を前に社長に選ばれたことに、運命を感じる」。
出展：日刊工業新聞（https://www.nikkan.co.jp/articles/view/00526218/0/1291）





**＜⑤諏訪　理（JAXA宇宙飛行士候補生）＞**

つくばの万博が興味持つきっかけに
宇宙飛行士の候補に選ばれた諏訪理さんは、小学3年生のときに地元・茨城県つくば市で開かれた科学万博に行ったことが、宇宙や科学に興味を持つきっかけになったということです。つくば市にある「つくばエキスポセンター」は、38年前・1985年の「つくば科学万博」の展示施設を利用してつくられた科学館で、最新の科学技術などに親しんでもらう展示や、科学万博で披露された当時の世界最大級のプラネタリウムの機械などが展示されています。

つくばエキスポセンター 中原徹館長
「諏訪さんがつくば科学万博に刺激を受けて宇宙への夢をもつきっかけになってくれたことは、とてもうれしいです。これからも子どもたちの心に届くように科学館での活動を続けたい」
出展：NHKニュース
（https://www.nhk.or.jp/shutoken/newsup/20230301a.html）



# 70年万博が子ども達に与えたもの・・

夏休み、母の実家の神戸から、少なくとも10回は会場を訪れた。人気の高いパビリオンにはなかなか入れない中で、**偶然入ったスイス館で「光の木」**（※）に目を奪われた。あの経験がなければ、自分が専業主婦の生活から意を決して**照明デザイナー**の道に入ることは絶対に無かったと思う。＜60代前半　女性（インテリアデザイナー）＞

※高さ21m。３万個以上の透明ガラス白熱電球（40ワット）が取付けられ、夜は無数の電飾をつけたクリスマス・ツリーが、きらめく樹氷のように夜空に輝き、幻想的ななかめであったと言われている）。



電気通信館で「夢の電話」**ワイヤレステレホン**を見たショックは忘れない。今こそ、携帯電話は当たり前だが、あの当時は、まさに夢物語。**自分も関わりたい**との気持ちが、その時、湧き出た。**万博は、将来社会の予想図であると同時に、人生にインパクトを与えるイベント**なんだと思う。＜60代後半　男性（元電機メーカー社員）＞

学校の計らいで、**修学旅行を一年繰り上げ**、万博に行った。時間が足りず、企業パビリオンを多く見た。**自分たちの学年が、理工系に進んだ割合が多いのは、あの体験が確実に影響**していると思う。＜60代後半　男性（エンジニアリング業経営者）＞

# 大阪・関西万博の経済波及効果について

| 算定主体 | 算定時期 | 経済波及効果の試算概要 | 試算の前提条件 |
|---|---|---|---|
| 経済産業省<br>（デロイトトーマツ<br>ファイナンシャルアド<br>バイザリー合同会社） | 2024年2月 | **総額：約２.９兆円**<br>・建設投資　8,570億円<br>・運営・イベント　6,808億円<br>・来場者消費：　1兆3,777億円 | ・会場建設費　2,350億円<br>・入場者数想定　2,820万人<br>・建設投資　3,537億円<br>・運営・イベント　3,490億円<br>・来場者消費　7,050億円 |

※会場周辺の鉄道、高速道路等のインフラ整備による経済波及効果を除く



# 関係者の熱意

# 技術革新、未来に向けた取り組みを体験できるパビリオン




（出典）　博覧会協会資料等



# シグネチャープロジェクト（テーマ館）



**河瀬 直美**
**プロデューサー**

映像での「対話」を通じた分断の解決



**小山 薫堂**
**プロデューサー**

「食」といのちについての展示



**宮田 裕章**
**プロデューサー**

データ共鳴社会の体験



**中島 さち子**
**プロデューサー**

五感を用いた「揺らぎのある遊び」



**河森 正治**
**プロデューサー**

宇宙・海洋・大地に宿るあらゆるいのちのつながりを表現



**福岡 伸一**
**プロデューサー**

いのちの動的平衡



**石黒 浩**
**プロデューサー**

ロボットと人間が共生する未来



**落合 陽一**
**プロデューサー**

訪れた人々の身体をデジタル化した体験

## ＜例＞石黒館（アンドロイド･ロボット）

- 人間は科学技術によって能力を拡張してきたが、これからの未来、人間と技術が融合した新たな「いのち」はどこまで進化し、私たちの社会にどんな幸福をもらたしてくれるのかを見せる。
- いまから50年後、2075年の未来社会。これは一体どうなっているか？を、日常の様々なシーンに落とし込み、具体的に展示する。来館者は、人間とアンドロイド・ロボットが「一緒に働く」未来社会、最先端の生活空間を体験することができる。



# 民間パビリオン

<NTT>



<電気事業連合会>



<住友グループ>


<パナソニック>



<バンダイナムコ>


<大阪外食産業協会>


<三菱グループ>


<吉本興業>


<パソナグループ>



<ゼリ・ジャパン>



<玉山デジタルテック>


<日本ガス協会>


<飯田グループHD>


## ＜例＞パソナ館（ iPS心臓）

パソナホールディングスが3/25にパビリオンの内容を発表。「いのち、ありがとう」をコンセプトに、医療の未来・いのちの未来を創る新たなテクノロジーの可能性を世界に向けて発信。**「iPS心臓」**等の展示を行う。パビリオン全体のナビゲーター（案内役）には**「鉄腕アトム」**が、そして"からだ（未来の医療）"の展示エリアのナビゲーターには**「ブラック・ジャック」**が登場。







# 海外パビリオン①

● **「未来社会」や「循環経済」を体験できるようなパビリオン**

### 米国

- テーマは「共に創出できることを想像しよう (Imagine What We Can Create Together)」
- NASAと連携した**宇宙関連の展示**や**ハリウッドの特殊効果を使った没入感のある展示**を行う予定。

画像出典：在京米大

PVイメージ


### 中国

- テーマは「自然と共に生きるコミュニティの構築-**グリーン未来社会**-」
- **自然に由来し、自然に順応し、自然と調和して生きる中国文化**を展示。

画像出典：中国国際貿易促進委員会（CCPIT）

PVイメージ１


PVイメージ２


### オランダ

- テーマは「コモングラウンド」
- **水から水素等を取り出し、再生可能エネルギーとして生成する新技術**を紹介予定。ファサードと屋根には、水をモチーフとしたデザインを採用。

画像出典：Plomp

PVイメージ１


PVイメージ２


# 海外パビリオン②

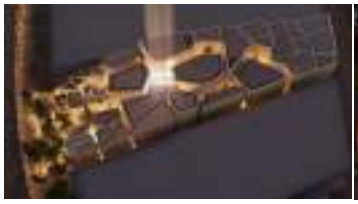
## ● 「伝統文化と最新技術の融合」を体験できるようなパビリオン

### サウジアラビア

- テーマは「より良い未来のために一緒に」
- サウジアラビアの**町や都市を探索するような空間体験**をつくり出しつつ、**没入型の音響映像の舞台**を提供。

画像出典：Foster＋Partners

PVイメージ１



PVイメージ２



### オーストリア

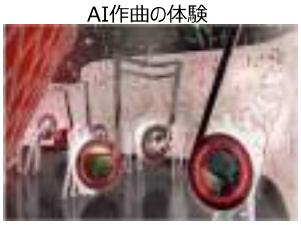
- テーマは「未来を作曲(Composing the Future)」
- **ＡＩによる作曲活動**を体験することができる。また、ナショナルデーでは**ウィーン少年合唱団によるコンサート**が予定される

画像出典：BWM Architects

PVイメージ



AI作曲の体験



### イタリア

- テーマは「アートはいのちを再生する」
- 最新技術と伝統が融合した最高級の**“Made in Italy”がイベントや展示**。屋上庭園を眺めながらイタリア料理を楽しめる。

画像出典：（左）在京仏大、（右）キリストの埋葬（カラバッジョ作）

PVイメージ



展示予定の「キリストの埋葬」





# 各国のナショナルデーや、その機会を活用したビジネスマッチング

**（ナショナルデーの一例）**




**（商談会のイメージ）**








（出典）　博覧会協会資料、各機関HP等

# ナショナルデー（公式参加者が行うイベント例）

## ■オーストリア（５月２３日）
「ウィーン少年合唱団コンサート」





› z z z 1xndvehfn1frp

※写真はイメージです。実際のイベント内容等は変更になる可能性があります。

## ■アゼルバイジャン（６月５日）
「いのちを繋ぐ」





Skrwrv sury1ghg e | wkh Kh|gduDd|hy Fhqwhu

Copyright © 2024 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会All rights reserved.



# 楽しさ、学び、気づきを感じる多種多様なイベントを毎日開催

One World, One Planet.

**- 世界がもしもひとつの国（星）だったなら -**



## 水上ショー




（出典） 博覧会協会資料、各機関HP等

# 日本の伝統文化、各国の特色を体感できるイベント



**にっぽんど真ん中祭り × 大阪・関西万博**

公益財団法人にっぽんど真ん中祭り文化財団、8月2日~3日



**ウィーン少年合唱団コンサート**

オーストリア共和国、5/23



**未来につなぐ、能楽の世界**

公益社団法人能楽協会、7月13日～14日



**国連を支える世界子ども未来会議**

（一財）ピースコミュニケーション財団、８月６日～７日

（出典）　博覧会協会資料、各機関HP



# 一般参加

## 万博ボランティア

- 5/1（水）、万博ボランティアへの募集人数である約2万人を大幅に超過し、**5万5千人超が応募**
- 来場者の案内・誘導、会場内の美化活動のサポート、外国語を活かした外国人の接遇など（＝会場内ボランティア）、市内での万博／観光情報の案内、主要駅や空港での交通案内など（＝会場外ボランティア）を実施予定。



## 「TEAM　EXPO　2025」プログラム

- 大阪・関西万博のテーマを実現し、SDGsの達成に貢献するために、多様な参加者が主体となり、理想としたい未来社会を共に創り上げていくことを目指すプログラム。
- **共創チャレンジ２０４４件**、**共創パートナー３９５件**の登録あり（2024年９月6日時点）。

**共創チャレンジ**

**（２０４４件）**

**自らが描く未来の実現に向けた１つ１つのアクション**

分野を問わず、自らが主体となって未来に向けて行動を起こしている、または行動を起こそうとしているチームの活動。



**共創パートナー**

**（３９５件）**

**複数の共創チャレンジの創出・支援をする法人・団体**

それぞれが持つ強み（人的ネットワーク、人資源・ノウハウ、資金、フィールド、情報発信力など）を活かして、多様な共創チャレンジの創出・支援を担っていただく法人・団体等。

# 企業の万博を契機とした取組や万博への参画

甲子化学工業株式会社（大阪府）



行き場を失っていたホタテの貝殻を原料にした「ホタメット」の大阪・関西万博の防災用公式ヘルメットの一種としての採用

株式会社 W TOKYO（東京都）



微生物の働きで汚水を浄化し、洗浄水にリサイクルする装置を備えた自己完結型「サーキュラーバイオトイレ」の開発と大阪・関西万博を契機とした発信

CRASSO（香川県）

CRASSO
setouchi

東かがわ市の中小企業を中心とした、「ものづくりの現場」を巡り、体験するオープンファクトリーイベント

株式会社ウッドコア（福島県）



会場のシンボルである大屋根リングには福島県浪江町の企業ウッドコアが製造した木材が利用されている



# 大阪・関西万博 入場チケット購入ステップ



# 「火星の石」

- 2000年11月、南極観測越冬隊によって南極の昭和基地近傍で採取された**世界最大級の火星隕石。**（大きさはラグビーボール（W:29×D:22×H:16cm）程度、重さは約13Kg （採集時））。
- 隕石の内部には、**水と反応して生成される粘土鉱物が含まれている**ことが確認されており、これは**火星に水が存在していた証拠**や**「生命の起源」に関わる重要な手がかり**として学術的価値が高く、万博のテーマである**「いのち」と親和性が高い**もの。
- 本隕石の**一般公開は初めて。**（万博の**全期間展示**予定（2025年4月13日～10月13日））
- **同隕石の欠片も「触ることができる＜火星の石＞」として同時展示**予定。※展示場所は最終調整中



提供：国立極地研究所



# テーマソングについて

- 2022年７月の1000日前イベントにて、アンバサダーのコブクロがテーマソング「この地球の続きを」を公表。
- オフィシャルテーマソングは、万博のPRや機運醸成につながる目的であれば音源・楽譜を無償で利用可能。
- 学校行事や商店街のイベントなど様々な場面で活用いただくことによるテーマソングの普及を目的としてオリジナルダンスや盆踊りの振り付けを制作。振り付け動画や踊り方リーフレットなどをHPで公

【活用例】
・万博PRイベントのBGM
・商業施設等でのBGM
・各地の盆踊りイベントでのBGM
・万博テーマソングとしての歌唱、演奏、合奏、ダンス等（学校行事等での活用）






- 協会HP オフィシャルテーマソング（ダンス動画・MV・歌詞等）
  https://www.expo2025.or.jp/overview/themesong/
- テーマソング使用申請・音源ダウンロード
  https://themesong-dl.expo2025.or.jp/
- ダンス教則ビデオ
  https://www.youtube.com/watch?v=roCzNPrqS_Q
- 盆踊り踊り方リーフレット・振り付け動画
  https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240531-05/

**【歌詞】**（作詞・作曲）小渕健太郎・国田俊介

（2025 未来見に行こう！）
当たり前に 空を飛べる 100年先を 想像できるかい？
（2025 未来見に行こう！）
100年前に 笑われてた 誰かの夢が 今を動かしてる

瞳の色も肌の色も 違う
だけど 同じ 願いを持っているはず

こんにちは 桜咲く こんにちは 扉が開く
こんにちは 海を越え この街は 響き合う
輝きながら この地球は この命は 続く

あの日夢見た世界は もう
幻想じゃないのでしょう 鮮やかなイノベーション
（2025 未来見に行こう！）

こんにちは 桜咲く こんにちは 扉が開く
こんにちは 海を越え この街は 響き合う
こんにちは 桜舞う この地球は 生きている

こんにちは いつの日か A Whole New World
飛べる日を 夢見続ける
子供達が変えてゆく この地球の続きを
（2025 未来見に行こう！）
（2025 未来見に行こう！）

# 万博は団体での来場も可能



**団体旅行は旅行会社**
**（販売代理店）からお申し込みください。**

- **一般団体割引券は15名以上からご購入いただけます。**
- **団体でも事前にパビリオン・イベント予約いただけます。※**
- **最新の団体のお取り扱いがある販売代理店は協会ホームページのチケットインフォメーション・入場チケット購入ガイドからご確認ください。**



○2024年７月末現在、団体を取り扱う販売代理店

・㈱エイチ・アイ・エス　・クラブツーリズム㈱
・㈱JTB　・T-LIFEホールディングス㈱
・東武トップツアーズ㈱　・㈱トラベル・フォーティワン
・㈱日本旅行　・㈱阪急交通社　・ユニオン㈱　・㈱読売旅行

- **販売代理店ではお得な一般団体割引券※1の購入も出来ます。**

一般団体割引券

15名以上の一般団体が、全期中いつでも
1回、引換入場可能なチケット

| 大人 | 中人 | 小人 |
|---|---|---|
| 6,300円 | 3,500円 | 1,500円 |

※希望内容によっては、予約お取りできない場合がございます.また、条件によっては個人での抽選申込・空き枠先着・当日登録も可能です。詳細は販売代理店にお問い合わせください。

